

第 50 回 いわき市民美術展覧会

書 の 部

令和 3 年 2 月 5 日～ 2 月 14 日

午 前 9 : 30 ～ 午 後 5 : 00

い わ き 市 立 美 術 館

主 催 いわき市民美術展覧会運営委員会・いわき市教育委員会
いわき市文化協会・いわき市立美術館

後 援 (財)福島県報徳社・福島民報社・福島民友新聞社
いわき民報社・NHK福島放送局・ラジオ福島・福島テレビ
福島中央テレビ・福島放送・テレビユー福島・いわき市民コミュニティ放送

協 力 いわき美術協会・いわき陶芸協会・いわき書道協会・いわきアート集団
いわき写真協会

審 査 所 感

第 50 回の記念すべきいわき市民美術展覧会の審査をさせて頂きましたので、一言講評を述べさせて頂きます。

昨年からのコロナ禍により、全国的に書の愛好者が苦慮されている中の出品、多少昨年より減少した様ですが、自粛の鬱憤を晴らすかの様な力作ぞろいに嬉しくなりました。

全体を俯瞰するに、書体書風が多岐に亘って居り、さながら現代書道界の縮図の様に感じました。審査に当っては公平性を念頭に、片寄らない事に気がつかいました。更に、各体各書風の審査の基準は、中央展と比較した眼でと考慮致しました。

○馬上溪花さん 木簡風の隸書で昨年に続く上位となりました。気力充実した作品でした。

○吉村翠苑さん 行草を自在に書いた実力者。より構成に工夫されたい。

○金成大雅さん 入念にして根気の要る仕事。

○阿部嶋泉さん 淡墨にて味のある調和体。まとまりの良い作品です。

○丹野清波さん 安定感がありました。より懐の大きさを学んで下さい。

○佐久間弘之さん 動きの大きなかな作品です。より墨色に工夫すると良いでしょう。

○斎藤福庵さん 迫力がありました。「豪」の字が読みにくかったです。

○西恵美子さん 軽快さが魅力のかな作品。より魅せ場を強調されたい。

○河治奇雲さん 古文の刻字。一作に込める情熱は素晴らしい。より骨格を大切に。

○古和口瑛香さん 淡々と書いた行草書。落ち着きを感じます。

○木田涼祥さん 手慣れた筆致です。落款のおさめに一考されたい。

○馬上奈巳さん 基本に忠実なる小篆。好感が持てます。

○小野香華さん 息の長い仕事です。盛り上がりなどの作品効果を考慮して下さい。

○小野恵風さん 力の入った木簡隸書。余白の生かし方を工夫して下さい。

本来、書は競うものではなく楽しむものと考えます。他の人と違った自らの書を造り出し、完成度を高めて観覧者を楽しませる事に意義があります。一応審査をして上下をつけましたが、入賞作は何れも個性に溢れて楽しい作品でした。

令和3年2月3日

審査員 吉 澤 鐵 之 (書家)

書の部入賞者

賞 名	題 名	氏 名	住 所
いわき市長賞	先づ隗より始めよ	馬 上 溪 花	平中山
いわき市議会議長賞	杜 甫 詩	吉 村 翠 苑	平
いわき市教育委員会教育長賞	杜 甫 詩	金 成 大 雅	中央台
《佳作》			
いわき市文化協会会長賞	島 崎 藤 村 の 詩	阿 部 嶋 泉	平下平窪
福島県報徳社賞	劉 潤 詩	丹 野 清 波	小名浜岡小名
美術館友の会賞	わ が 宿	佐久間 弘 之	常磐下湯長谷町
遠 藤 一 心 堂 賞	三 字 句	斎 藤 福 庵	郷ヶ丘
〃	源 氏 物 語 ・ 若 紫	西 恵美子	四倉町
有限会社磐植賞	君 子 懷 徳	河 治 奇 雲	山玉町
キ ョ ー 和 賞	岳 陽 晩 景	古和口 瑛 香	中岡町
株式会社風雅プランニング賞	元 好 問 詩	木 田 涼 祥	中央台
〃	王 昌 齡 詩	馬 上 奈 巳	小名浜
ガスワン賞（常磐共同ガス株式会社）	百 人 一 首	小 野 香 華	常磐下船尾町
ひまわり信用金庫賞	杜 甫 詩	小 野 恵 風	平中山

《特別賞》

青少年賞（西田アトリエ賞）	臨 造 像 記	根 本 カノン	大久町大久
---------------	---------	---------	-------

※青少年賞は、若手育成を目的とした賞で、20歳未満の出品者を対象とする。

書の部

No.	賞	題名	氏名	住所
1		雪花舞	赤津美里	錦町
2		山家集の歌	松本嘉子	平
3	佳作	岳陽晩景	古和口瑛香	中岡町
4		そらにいてゝ	斉藤寿峰	小名浜住吉
5		臨傳山	鈴木多佳	平上荒川
6		曹孟徳・短歌行	猪狩清	内郷綴町
7		蜃気楼	遠藤由子	鹿島町久保
8		梅ヶ香	山田蔦紅	勿来町
9		米芾詩一節	比佐恒翠	小名浜
10		刻字二題	笹原一刀	中岡町
11		臨更科日記(定家本)より	猪狩晴美	四倉町
12		王維詩	藤田桂雪	四倉町
13		汪洪度詩	上神谷玉瑛	勿来町
14		柳永	小野泰山	小名浜
15		臨黄山谷	藤田秋郊	郷ヶ丘
16		岑参詩	片寄光月	平
17		青雲の	遠藤美幸	小名浜玉川町
18		李昌祺詩	吉田白瑤	勿来町
19		李白詩	佐藤一扇	草木台
20		野望	鈴木芳春	小川町高萩
21	招待	郭公	臺麗子	遠野町
22		孟浩然詩	折笠令舟	金山町
23		後鳥羽上皇の歌	上遠野智深	泉町滝尻
24		杜甫詩	笹田北陞	勿来町
25	佳作	王昌齡詩	馬上奈巳	小名浜
26		桜花	塩田雪蓉	小名浜
27		厲鶚詩	佐藤祥子	佐糠町
28	佳作	源氏物語・若紫	西恵美子	四倉町
29	招待	萬歳寿而康	酒井泰舟	常磐関船町
30		五言絶句	白坂香月	平
31	佳作	元好問詩	木田涼祥	中央台
32		臨王鐸	櫛田啓	中央台
33		梅雨	宗像希竜	平
34		杜甫詩	賀澤志音	小名浜
35		劉基詩	渡部紫葉	勿来町

No.	賞		題	名		氏	名	住	所			
36			臨	造	象	記	薄	葉	志	千	平上平窪	
37			山		桜	花	田	中	リ	ョウ	明治団地	
38			七	言	絶	句	小	林	優	子	小名浜	
39			黄	淳	耀	詩	山	口	瑞	花	常磐上湯長谷町	
40			百	人	一	首	村	上	春	香	常磐関船町	
41			李	青	蓮	詩	国	分	廣	道	鹿島町久保	
42			傳		山	詩	小	室	玉	映	平中平窪	
43			殷		遙	詩	折	笠	秀	華	金山町	
44			劉	禹	錫	詩	猪	狩	周	伯	平下荒川	
45			杜	子	美	詩	伊	藤	秋	櫻	常磐湯本町	
46			七	言	絶	句	安	島	萩	逕	小名浜	
47			み	よ	し	の	小	林	き	み	子	平沼ノ内
48	佳	作	杜		甫	は	小	野	恵	風	平中山	
49	佳	作	三		字	句	斎	藤	福	庵	郷ヶ丘	
50	招	待	臨	庚	羸	占	樋	田	静	流	錦町	
51			杜		甫	詩	山	川	榮	雪	平	
52			李		白	詩	大	平	峰	生	佐糠町	
53	佳	作	百	人	一	首	小	野	香	華	常磐下船尾町	
54			七	言	二	句	片	寄	緋	雪	平四ツ波	
55	招	待	烏			有	石	川	大	湊	平上片寄	
56	教	育	杜		甫	詩	金	成	大	雅	中央台	
57	審	査	墨			癡	吉	澤	鐵	之	茨城県水戸市	
58	市	長	先	づ	隗	より	馬	上	溪	花	平中山	
59	議	長	杜		甫	は	吉	村	翠	苑	平	
60	招	待	さ	と	の	は	井	戸	川	保	子	郷ヶ丘
61	招	待	四		字	句	宮	崎	雪	虹	鹿島町上蔵持	
62	遣	作	遺		蔵	輝	園	部	秋	月		
63			呉	昌	碩	詩	新	妻	心	葉	郷ヶ丘	
64	招	待	福			報	田	久	芳	涯	中央台	
65			杜	甫	詩	鉄	櫛	田	華	堂	勿来町	
66	招	待	春			雪	荒	井	東	苑	平	
67	招	待	道	褒	無	名	鈴	木	花	泉	鹿島町米田	
68	佳	作	劉		潤	詩	丹	野	清	波	小名浜岡小名	
69	招	待	七	言	二	句	矢	内		齊	四倉町上仁井田	
70	佳	作	島	崎	藤	村	阿	部	嶋	泉	平下平窪	
71	招	待	李		白	詩	谷	津	彤	雲	内郷宮町	
72			五	言	律	詩	伊	藤	松	茄	平赤井	
73	招	待	駐			歩	木	田	湛	周	好間町中好間	

No	賞	題 名	氏 名	住 所
74	招 待	串 田 孫 一 の 詩	高 久 香 扇	永崎
75	招 待	陶 淵 明 詩	滝 翠 嶺	常磐藤原町
76		金 葉 集 の 歌	古 市 澄 子	泉ヶ丘
77	招 待	一 指 海 騰 月	金 成 晁 泉	中央台
78	招 待	篆 書 五 言 律 詩	馬 日 香 楊	小名浜大原
79	招 待	パ ン デ ミ ッ ク の	田 辺 碩 声	平
80	招 待	想 念	物 江 虹 唐	桜ヶ丘
81	招 待	方 謨 詩	芳 賀 二 葉	勿来町
82	佳 作	君 子 懷 徳	河 治 奇 雲	山玉町
83		劉 禹 錫 詩	村 越 紫 苑	平
84	招 待	臨 盤 婦 鼎 銘	草 野 蘆 舟	泉町
85	佳 作	わ が 宿	佐久間 弘 之	常磐下湯長谷町
86		文 杏 館	馬 場 楊 苑	郷ヶ丘
87	招 待	王 維 詩	松 崎 秋 香	明治団地
88		李 商 隱 詩	田 中 京 華	小名浜
89		李 嶠 詩	飯 島 史 帆	好間町上好間
90		使持節司空公長樂王	根 内 千 寿	好間町下好間
91		春 望	木 村 律 子	平中神谷
92		三 字 句	佐 藤 江 鶴	常磐藤原町
93		王 鐸 詩	馬 上 華 舟	植田町
94		韓 鄂	梶 田 和 悠	泉玉露
95	青 少 年 賞	臨 造 像 記	根 本 カノン	大久町大久
96		暮れゆく秋の夜半	金 田 泰 拡	宮城県多賀城市
97		臨 黄 庭 堅	井 上 桃 華	平下荒川
98		あ の 月 を	吉 田 泉	平
99		夕 月 夜	増 藤 美紀子	内郷御厩町

第 50 回記念特別展示

1	饑	渴	佐々木 折 柴	9	蘇 東 坡 詩	田 久 奇 峰
2	五 言 句		佐々木 折 柴	10	彩 雲	田 久 奇 峰
3	嚴 瀑 松 濤		佐々木 折 柴	11	嚙 む	田 久 奇 峰
4	五 言 絶 句		村 上 皓 南	12	吉 祥 止 止	綿 引 千 斎
5	麤		村 上 皓 南	13	遊 藝	綿 引 千 斎
6	桃 源		村 上 皓 南	14	刻 印 十 二 類	綿 引 千 斎
7	呉 昌 碩 詩		田 久 奇 峰	15	濟 美	綿 引 千 斎
8	呉 昌 碩 詩 稿		田 久 奇 峰			

いわき市民美術展覧会書の部歴代三賞受賞者一覧表

回数	年度	市長賞	議長賞	教育長賞
5	50	雅 楽 川 一 睡	石 川 大 湊	田 辺 碩 声
6	51	田 辺 碩 声	石 川 大 湊	村 上 三 蛾
7	52	菅 野 空 谷	園 部 秋 月	雅 楽 川 一 睡
8	53	清 水 桂 心	矢 内 齊	芳 賀 二 葉
9	54	春 日 八 虎	菅 野 桂 洞	雅 楽 川 一 睡
10	55	矢 内 齊	菅 野 桂 洞	滝 翠 嶺
11	56	荒 井 東 苑	滝 翠 嶺	菅 野 桂 洞
12	57	菅 野 桂 洞	矢 内 齊	芳 賀 二 葉
13	58	吉 田 汀 秀	松 崎 秋 香	神 林 東 伸
14	59	滝 翠 嶺	芳 賀 二 葉	吉 田 汀 秀
15	60	神 林 東 伸	吉 田 汀 秀	長 谷 川 素 碩
16	61	神 林 東 伸	芳 賀 二 葉	芦 川 雪 舫
17	62	松 崎 秋 香	川 嶋 石 楠	大 河 原 一 醉
18	63	渡 邊 大 雅	齋 藤 柳 史	長 谷 川 素 碩
19	平成元	芦 川 雪 舫	渡 邊 大 雅	長 谷 川 素 碩
20	2	松 崎 秋 香	齊 藤 王 寧	渡 邊 大 雅
21	3	谷 津 彤 雲	高 久 香 扇	江 尻 苔 逕
22	4	金 賀 香 楓	谷 津 彤 雲	高 久 香 扇
23	5	齋 藤 柳 史	永 山 閑 遠	金 賀 香 楓
24	6	齋 藤 王 寧	江 尻 苔 逕	細 井 研 堂
25	7	馬 目 香 楊	細 井 清 子	谷 津 彤 雲
26	8	永 山 閑 遠	齋 藤 柳 史	高 野 晶
27	9	高 久 香 扇	細 井 研 堂	馬 目 香 楊
28	10	細 井 研 堂	江 尻 苔 逕	及 川 峰 紘
29	11	馬 目 香 楊	河 辺 素 月	金 賀 香 楓
30	12	木 田 湛 周	齋 藤 王 寧	猪 狩 桂 舟
31	13	木 田 湛 周	猪 狩 桂 舟	細 井 清 子
32	14	鈴 木 我 峻	大 平 峰 生	永 山 閑 遠
33	15	鈴 木 我 峻	細 井 清 子	殿 塚 聖 安
34	16	谷 津 淑 夫	殿 塚 聖 安	細 井 清 子
35	17	鈴 木 花 泉	筥 崎 雪 虹	小 松 遊 苑
36	18	大 河 原 一 醉	小 松 遊 苑	鈴 木 花 泉
37	19	物 江 虹 唐	金 成 晁 泉	小 松 遊 苑
38	20	筥 崎 雪 虹	伊 藤 松 茄	坂 本 一 道
39	21	筥 崎 雪 虹	大 平 峰 生	小 松 遊 苑
40	22	物 江 虹 唐	井 戸 川 保 子	高 野 晶
41	23	金 成 晁 泉	江 川 文 子	新 妻 淡 遠
42	24	新 妻 淡 遠	江 川 文 子	本 田 葉 月
43	25	菜 花 琴 雪	新 妻 淡 遠	臺 麗 子
44	26	村 越 紫 苑	阿 部 嶋 泉	山 川 榮 雪
45	27	井 戸 川 保 子	春 日 賢 治	吉 村 翠 苑
46	28	樋 田 静 流	伊 藤 松 茄	井 戸 川 保 子
47	29	樋 田 静 流	阿 部 嶋 泉	臺 麗 子
48	30	佐 藤 景 苑	臺 麗 子	片 寄 光 月
49	31	馬 上 溪 花	丹 野 清 波	藤 田 桂 雪

註 書の部は第5回市美展から開催